

NY マーケットレポート (2015年4月9日)

NY 市場では、序盤に発表された米失業保険申請件数が市場予想より良好な結果となったことを好感して、ドルは主要通貨に対して堅調な動きとなった。その後、米債券入札の結果を受けて長期債利回りが上昇したことから、日米金利差拡大が意識され、ドル/円は一段の上昇となり、終盤まで堅調な展開が続いた。一方、ギリシャ支援問題に対する懸念や、欧州の緩和政策を背景に、米国との金利差が拡大したことが嫌気され、ユーロは主要通貨に対して軟調な動きが続いた。

2015/4/9 (木)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	120.29	120.39	120.08
EUR/JPY	129.22	129.76	129.08
GBP/JPY	177.89	179.09	177.78
AUD/JPY	92.54	92.67	92.16
EUR/USD	1.0744	1.0788	1.0731

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	120.34	119.91
EUR/JPY	129.31	128.90
GBP/JPY	178.07	177.59
AUD/JPY	92.85	92.51
EUR/USD	1.0770	1.0730

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	19937.72	+147.91
ハンセン指数	26944.39	+707.53
上海総合	3957.53	-37.28
韓国総合指数	2058.87	-0.39
豪ASX200	5932.22	-28.51
インドSENSEX指数	28885.21	+177.46
シンガポールST指数	3460.30	-0.38

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	7015.36	+77.95
仏CAC40	5208.95	+72.09
独DAX	12166.44	+130.58
ST欧州600	409.15	+4.49
西IBX35指数	11734.60	+79.10
伊FTSE MIB指数	23803.90	+225.20
南ア 全株指数	52984.55	+178.55

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	120.57	120.74	119.87
EUR/JPY	128.54	129.25	128.24
GBP/JPY	177.41	177.96	177.12
AUD/JPY	92.74	92.85	92.53
NZD/JPY	91.11	91.29	90.69
EUR/USD	1.0662	1.0779	1.0637
AUD/USD	0.7691	0.7738	0.7681

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17958.73	+56.22
S&P500	2091.18	+9.28
NASDAQ	4974.57	+23.75
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	15326.31	+112.71
🇧🇷 ボルサ指数	44913.27	-67.29
🇲🇽 ボベスパ指数	53802.66	+141.55

4/10 経済指標スケジュール	
10:30	【中】3月消費者物価指数
10:30	【豪】2月住宅ローン約定件数
10:30	【中】3月生産者物価指数
14:45	【スイス】3月失業率
15:45	【仏】2月製造業生産指数
15:45	【仏】2月財政収支
15:45	【仏】2月鉱工業生産
16:00	【トルコ】2月経常収支
17:00	【ノルウェー】3月生産者物価指数
17:00	【ノルウェー】3月消費者物価指数
17:30	【英】2月製造業生産高
17:30	【英】2月鉱工業生産
21:15	【加】3月住宅着工件数
21:30	【加】3月失業率
21:30	【加】3月雇用ネット変化率
21:30	【加】3月労働参加率
21:30	【米】3月輸入物価指数
22:00	【メキシコ】2月鉱工業生産
23:00	【英】3月NIESR GDP予想
03:00	【米】3月財政収支

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1193.60	-9.50
NY 原油	50.79	+0.37
CMEコーン	378.00	-1.25
CBOT 大豆	953.50	-18.00

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.54%	0.53%
3年債	0.91%	0.87%
5年債	1.39%	1.34%
7年債	1.72%	1.67%
10年債	1.96%	1.90%
30年債	2.60%	2.52%

4/10 主要会議・講演・その他予定
・リッチモンド連銀総裁 講演
・ミネアポリス連銀総裁 講演

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 119.91 ユーロ/円 129.13 ユーロ/ドル 1.0763

21:00

欧州株式市場

米主要株	株価	前日比
英 FT100	6995.36	+57.95
仏 CAC40	5192.67	+55.81
独 DAX	12103.81	+67.95

(出所: SBILM)

21:30

◀ 経済指標の結果 ▶

新規失業保険申請件数 28.1万件 (予想 28.3万件・前回 26.7万件)

前回発表の 26.8万件から 26.7万件に修正

失業保険継続受給者数 230.4万人 (予想 235.0万人・前回 232.7万人)

前回発表の 232.5万人から 232.7万人に修正



(出所: ブルームバーグ)

経済指標データ

《新規失業保険申請件数・継続受給者数》

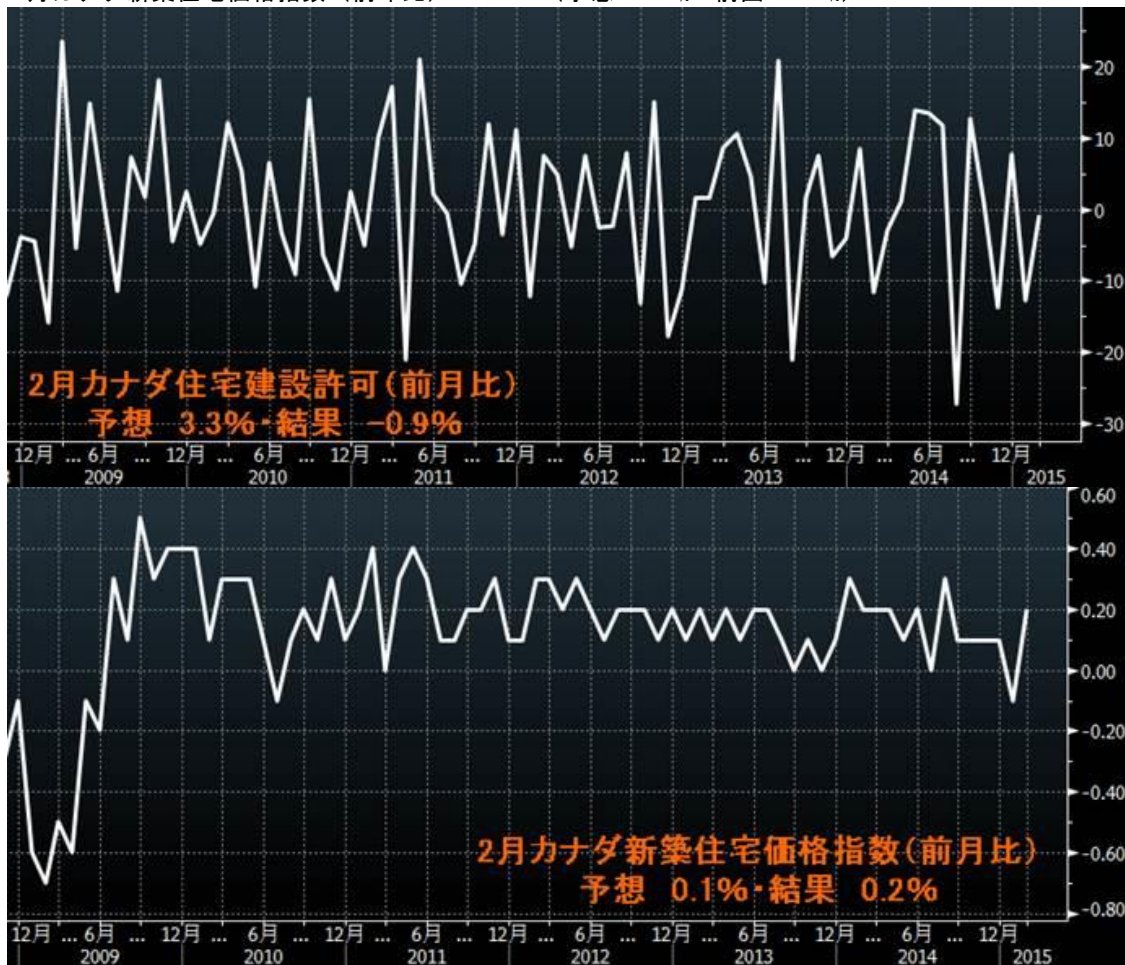
	申請件数	前週比	4週移動平均	受給者数	受給者比率
15/04/04	281,000	+14,000	282,250	*****	*****
15/03/28	267,000	-21,000	285,250	2,304,000	1.7%
15/03/21	288,000	-5,000	300,250	2,327,000	1.7%
15/03/14	293,000	0	305,250	2,413,000	1.8%
15/03/07	293,000	-34,000	302,500	2,399,000	1.8%
15/02/28	327,000	+19,000	305,500	2,414,000	1.8%
15/02/21	308,000	+23,000	294,750	2,405,000	1.8%
15/02/14	285,000	-17,000	284,500	2,369,000	1.8%
15/02/07	302,000	+18,000	288,500	2,402,000	1.8%
15/01/31	284,000	+17,000	289,000	2,346,000	1.8%
15/01/24	267,000	-34,000	291,750	2,386,000	1.8%
15/01/17	301,000	-3,000	298,250	2,376,000	1.8%
15/01/10	304,000	+9,000	293,000	2,418,000	1.8%
15/01/03	295,000	+2,000	289,250	2,415,000	1.8%

受給者数は集計が1週間遅れる

21:30

《経済指標の結果》

- 2月カナダ住宅建設許可(前月比) -0.9% (予想 3.3%・前回 -12.9%)
- 2月カナダ新築住宅価格指数(前月比) 0.2% (予想 0.1%・前回 -0.1%)
- 2月カナダ新築住宅価格指数(前年比) 1.4% (予想 1.4%・前回 1.4%)



(出所:ブルームバーグ)



(出所:ブルームバーグ)

21:55

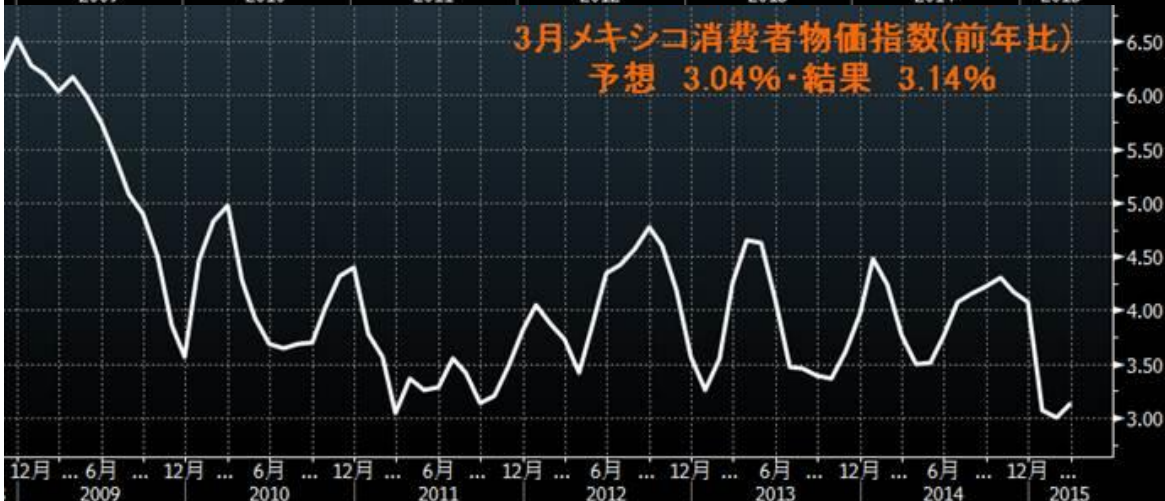
ECBは、ギリシャ向け緊急支援を12億ユーロ増額し732億ユーロに～関係者

22:00

≪ 経済指標の結果 ≫

3月メキシコ消費者物価指数(前月比) 0.41% (予想 0.32%・前回 0.19%)

3月メキシコ消費者物価指数(前年比) 3.14% (予想 3.04%・前回 3.00%)



(出所:ブルームバーグ)

22 : 10

ギリシャは、9 日期限の 4.5 億ユーロを IMF へ返済完了～政府筋

ギリシャ財務省当局者は、IMF に対する約 4 億 5000 万ユーロ（約 580 億円）の融資返済の手続きを終えたと明らかにした。ギリシャは、EU や IMF から昨年 8 月を最後に融資が受けられず、財政が窮迫している。このため、市場では返済できないのではないかと観測も高まっていた。

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17938.48	+35.97
ナスダック	4967.79	+16.97

(出所:SBILM)

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

2 月米卸売在庫（前月比） 0.3%（予想 0.2%・前回 0.4%）

前回発表の 0.3%から 0.4%に修正

2 月米卸売売上高（前月比） -0.2%（予想 0.3%・前回 -3.1%）

前回発表の-3.1%から-3.6%に修正



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ
 << 米卸売在庫 >>

	2月	1月	12月	11月	10月	9月
在庫合計	0.3	0.4	0.1	0.8	0.6	0.3
耐久財	0.3	0.7	0.3	0.9	0.0	0.8
・自動車	2.4	2.8	0.6	0.5	-1.4	1.5
・機械	0.4	0.1	0.4	0.9	0.5	0.5
売上合計	-0.2	-3.6	-0.9	0.0	-0.1	0.0
耐久財	-2.4	-2.1	1.3	0.3	0.7	0.4
・自動車	-1.9	1.4	0.8	0.5	-0.5	1.3
・機械	-3.4	-1.9	1.5	-0.9	0.6	-0.9
非耐久財	1.9	-5.0	-2.9	-0.4	-0.7	-0.4

23 : 30

<< NY 株式市場 序盤 >>

序盤の株式市場は、前日引け後に発表された大手企業の決算が予想を上回る結果となったことを受けて、序盤から堅調な動きとなった。その後は、材料に乏しい中、米主要企業の決算内容を見極めたいとの思惑から売買が交錯し、方向感が乏しい展開となった。

23 : 50

<< 要人発言 >>

IMF 専務理事

- ・「世界のマクロ経済リスクは後退、金融・地政学リスクは10月以来増大」
- ・「世界経済成長は緩やか、ほぼ昨年並み」
- ・「先進国の成長率は前年をやや上回る」
- ・「ユーロ圏の見通しは改善している」
- ・「新興国の成長率は昨年をやや下回る見込み」
- ・「インドの成長は明るい材料、ロシア・ブラジルは困難に直面」
- ・「金融緩和の継続、とりわけユーロ圏・日本で必要」
- ・「大幅な為替相場の変動は一部の国を不安定化する恐れ」
- ・「あまりに多くの国で構造改革に遅れ」

<< 経済指標のポイント >>

(1) 米失業保険申請件数は、前週比+1.4万件的の28.1万件的となり、市場予想の28.5万件的をやや下回った。申請件数の4週移動平均は、前週比-0.3万件的の28万2250件となり、2000年6月3日までの週以来の低水準となった。また、集計が1週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比-2.3万人の230.4万人となり、2000年12月9日までの週以来の低い水準となった。受給者総数の4週移動平均は、前週比-2万7500人の236万750人となり、2001年1月13日までの週以来の低水準となった。そして、受給者比率は、前週比横ばいの1.7%となった。

(2) 2月の米卸売在庫は、前月比+0.3%の5740億1000万ドルとなり、市場予想の+0.2%を上回る結果となった。前年同月比では+6.1%となった。耐久財、非耐久財ともに増加し、耐久財は+0.3%となり、自動車が+2.4%、専門機器は-0.5%となった。一方、非耐久財は+0.2%となり、石油製品が+2.4%と2013年10月以来の大きな伸びとなったものの、紙製品は-2.3%と2014年2月以来の減少となった。

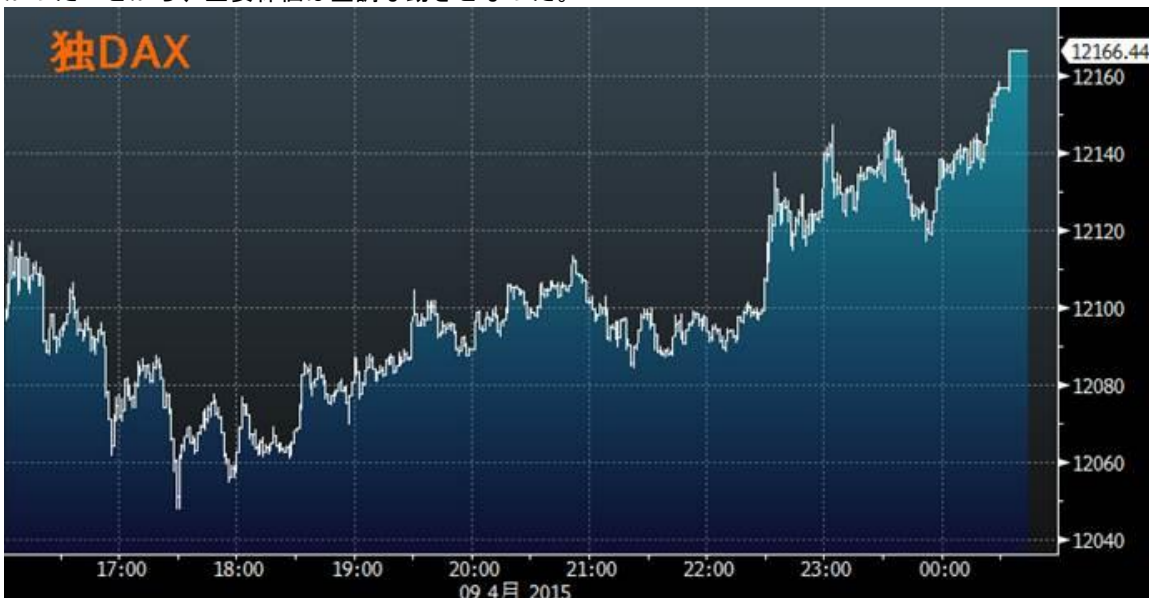
(3) 2月の卸売売上高は、前月比-0.2%の4442億4000万ドルとなり、市場予想の+0.1%を下回る結果となった。前年同月比では-1.5%となった。耐久財は-2.4%と2009年3月以来の低水準となり、機械も-3.4%と2009年10月以来の低い伸び、また自動車も-1.9%と2014年1月以来のマイナス幅となった。非耐久財は+1.9%となり、石油製品が+5.5%と2013年2月以来の伸びとなったほか、農産物も+0.5%となった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	7015.36	+77.95
仏 CAC40	5208.95	+72.09
独 DAX	12166.44	+130.58
ストック欧州 600 指数	409.15	+4.49
ユーロファースト 300 指数	1630.08	+18.40
スペイン IBEX35 指数	11734.60	+79.10
イタリア FTSE MIB 指数	23803.90	+225.20
南ア アフリカ全株指数	52984.55	+178.55

(出所:SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、米 FRB による早期利上げの観測後退や、ギリシャの IMF への融資返済実施を受けて、安心感が広がったことから、主要株価は堅調な動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 17866.44 (-36.07)、S&P500 2077.39 (-4.51) ナスダック 4935.86 (-10.96)

《NY債券市場・午前》

序盤のニューヨーク債券市場は、米 30 年物国債入札を控えて、ポジション調整の売りが先行した。米失業保険申請件数が市場予想より少なく、米 FRB が利上げを先送りするとの見方が後退したことも相場を圧迫した。

午前の利回りは、30 年債が 2.55% (前日 2.53%)、10 年債が 1.93% (1.91%)、7 年債が 1.70% (1.68%)、5 年債が 1.37% (1.35%)、3 年債が 0.89% (0.88%)、2 年債が 0.55% (0.53%)。

《欧州のポイント》

①ギリシャは、ギリシャは流動性が非常に悪化していると強く訴え、24 日のユーロ圏財務相会合前に、何らかの流動性支援を求めたものの、施策リストの策定で前進する必要があると求められたことを EU 当局者が明らかにした。ギリシャ側の改革案について、具体的な方策、特に財政的な意味合いを示す記述がまだ足りない。24 日の次期ユーロ圏財務相会合で決定が下されるべきだと語った。ギリシャが債権団と施策について合意し、議会で関連法案を通過させれば、現行の国際支援 (2400 億ユーロ) のうち、72 億ユーロを受け取る可能性がある。

②ギリシャ公的債務管理庁は、6億2500万ユーロ（約6億7200万ドル）の3ヵ月物短期証券（Tビル）入札を15日に実施すると明らかにした。ギリシャの資金繰りが厳しさを増す中、今月に入り2回目の短期証券の入札となる。ギリシャは、8日に6ヵ月物Tビル入札を行い、予定の11億3800万ユーロを満額調達した。

③ギリシャ紙は、ユーロ圏の財務次官がギリシャ政府に対し、改革案の修正に6日間の期限を提示したと報じた。4月24日のユーロ圏財務相会合での合意を可能にさせることが目的だという。ユーロ圏の財務次官とギリシャ政府は8日に会合を行った。ギリシャは26ページに及ぶ改革案を提示したが、EUとIMFの交渉担当者らは、歳入見通しが楽観的すぎるほか、年金や労働市場などの主要問題が盛り込まれていないとしている。

④英中銀は、MPC（金融政策委員会）で政策金利であるレポ金利を過去最低の0.50%に据え置き、政策金利の据え置きは6年1ヵ月連続となった。総選挙前のMPCでの金利据え置きとなり、キャメロン首相が就任した2010年5月から在任期間中に金利の変更がなかった。在任期間中に政策金利の変更がなかったのは1950年のアトリー首相以来となる。

2:00

〈米財務省30年債入札〉

最高落札利回り・・・2.597%（前回 2.681%）
 最低落札利回り・・・2.450%（前回 2.510%）
 最高利回り落札比率・・・40.72%（前回 98.37%）
 応札倍率・・・2.18倍（前回 2.18倍）



（出所：ブルームバーグ）



（出所：ネットダニア）

3 : 30

NY 金は、中心限月が前日比 9.50 ドル安の 1 オンス=1193.60 ドルで取引を終了した。

4 : 15

NY 原油は、中心限月が前日比 0.37 ドル高の 1 バレル=50.79 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1193.60	-9.50
NY 原油	50.79	+0.37

(出所:SBILM)

《 NY 金市場 》

NY 金は、前日の米 FOMC 議事録で年内の利上げが意識されたことを受けて、金を売る動きが加速した。また、ドルが主要通貨に対して上昇したことも、ドルの代替資産とされる金の売りを後押しした。



(出所:ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY 原油は、前日に大幅下落した反動で買い戻しが優勢となった。また、イラン核問題で 6 カ国が最終合意に達するかどうか不透明との見方から、イラン産原油の供給増加への警戒感が後退したことも材料視された。ただ、ドルが主要通貨に対して上昇したことを受けて、ドル建て原油の割高感から上げ幅が縮小した。



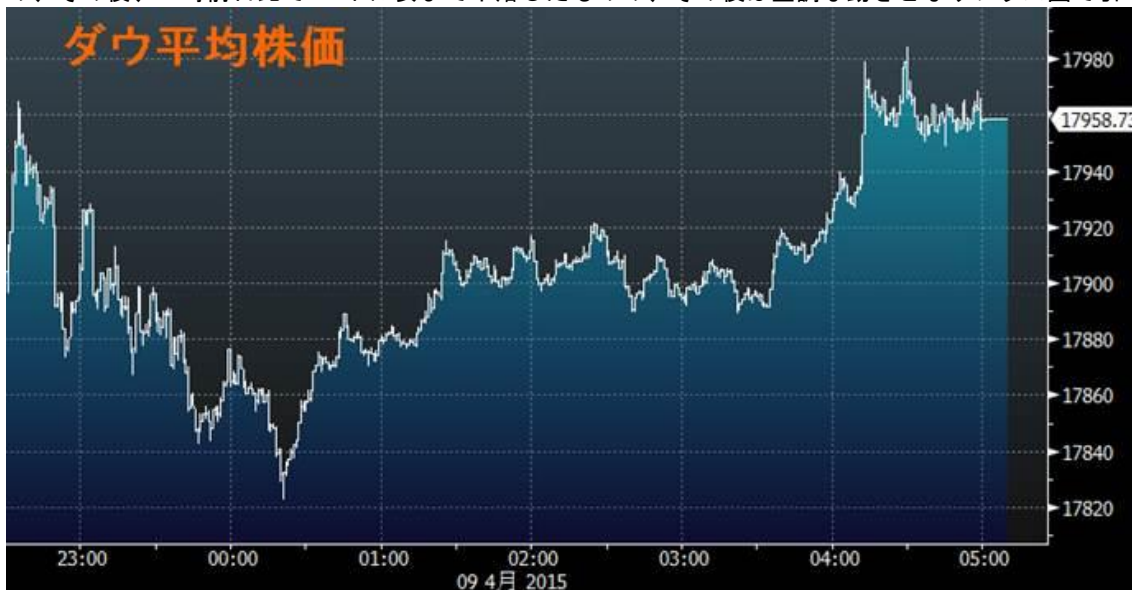
(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17958.73	+56.22	17984.22	17823.10
S&P500 種	2091.18	+9.28	2093.31	2074.29
ナスダック	4974.57	+23.75	4975.93	4928.11

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、前日引け後に発表された大手企業の決算が予想を上回る結果となったことを受けて、序盤から堅調な動きとなった。その後は、材料に乏しい中、一時マイナス圏まで下落する動きもあったが、米主要企業の決算に対する期待感などから、引けにかけては堅調な展開が続いた。ダウ平均株価は、序盤は堅調な動きで始まったものの、その後、一時前日比で79ドル安まで下落したものの、その後は堅調な動きとなりプラス圏で引けた。



(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	120.57	120.74	119.87
EUR/JPY	128.54	129.25	128.24
GBP/JPY	177.41	177.96	177.12
AUD/JPY	92.74	92.85	92.53
NZD/JPY	91.11	91.29	90.69
EUR/USD	1.0662	1.0779	1.0637
AUD/USD	0.7691	0.7738	0.7681

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米雇用関連の経済指標がまずまずの結果となったことや、米長期金利が上昇したことから、ドル買いが優勢となり、ドルは主要通貨に対して堅調な動きとなった。一方、ユーロはギリシャ支援問題などを背景に、主要通貨に対して軟調な展開が続いた。



(出所:ブルームバーグ)

提供: SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。